

第 2 4 期第 1 回（平成 2 9 年度第 2 回）公民館運営審議会会議録

| | |
|----------|--|
| 開催日時 | 平成 2 9 年 6 月 2 2 日（木） 午後 2 時～ 4 時 |
| 開催場所 | 中央公民館・ 2 0 3 学習室 |
| 委員 | （出席者） 9 人 （欠席者） 2 人 |
| 職員 | 真如教育長、小俣社会教育部長、尾又中央公民館長、平野中央公民館事業係長、北野南街公民館長、佐野狭山公民館長、三宅蔵敷公民館長、蓑田上北台公民館長、五十嵐主事（記録） |
| 傍聴者 | 0 名 |
| 会議次第 | 1 審議事項 （1）正副会長の選出について （2）公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組 （3）50 周年事業について意見交換 2 報告事項 平成 2 9 年度第 1、2 回都公連委員部会運営委員会（定例会）報告について |
| 配布資料 | （全委員に配布） 資料 1 平成 2 9 年度公民館運営審議会定例会日程表 資料 2 公民館会館 5 0 周年記念事業準備スケジュール等 資料 3・4 各種研修報告書 他 （一部委員に配布 過去の資料） 資料 8 平成 2 9 公民館に関わる各種計画文 資料 9 公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組 4 0 周年記念誌 公民館運営審議会ハンドブック |
| 会議の要旨 | |
| 尾又館長 | （開会の挨拶） |
| 真如教育長 | （挨拶） |
| 真如教育長 | （各委員に委嘱状の交付） |
| 小俣社会教育部長 | （挨拶） |
| 各職員 | （挨拶） |
| 各委員 | （挨拶） |
| 尾又館長 | <p>それでは、審議事項の「①正副会長の選出について」に入ります。まず始めに、会長の選出を行います。</p> <p>なお、事後報告ではございますが、本会議の前に中央公民館まつりがございまして、開会式での公民館運営審議会を代表してのご挨拶を、館長独断で、第 2 3 期会長の佐々木委員にお願いしてしまいました。事前のご相談が出来ず申し訳ございませんでした。</p> <p>第 2 4 期の会長に付きまして、立候補の方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>（立候補の発言なし） 推薦の方はいらっしゃいますでしょうか。 （委員から佐々木委員を推薦する発言あり） 委員から、佐々木委員に会長をお願いしてはどうかとのご意見をいただきましたが、他の委員の皆さんはいかがですか？ （異議なしの発言あり）</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>それでは、佐々木委員に会長をお願いするというので、よろしいでしょうか。それでは、佐々木会長から就任のご挨拶をお願いいたします。</p> |
| 佐々木会長 | <p>(就任の挨拶)</p> |
| 尾又館長 | <p>ここで会長が決まりましたので、会の進行を佐々木会長へバトンタッチしたいと思います。</p> |
| 委員 | <p>それでは、副会長の選出を行いたいと思います。立候補の方はいらっしゃいますでしょうか？ (立候補の発言なし) 推薦の方はいらっしゃいますでしょうか。 (委員から山崎委員を推薦する発言あり) 委員から、山崎委員に副会長をお願いしてはどうかとのご意見をいただきましたが、他の委員の皆さんはいかがですか？ (異議なしの発言あり) それでは、山崎委員に副会長をお願いするというので、よろしくをお願いいたします。 それでは、山崎副会長から就任のご挨拶をお願いいたします。</p> |
| 山崎副会長 | <p>(就任の挨拶)</p> |
| 委員 | <p>それでは、審議事項②「公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組」を議題といたします。尾又中央公民館長、説明をお願いします。</p> |
| 尾又館長 | <p>第24期公運審委員の方10人中5人が新任となります。 本件については、ちょうど基本的なお話をする事が出来る機会ですので、どうぞお付き合いください。 公運審は、会議自体が、公民館の各種事業の企画実施についての審議の場となります。 公民館での事業は、公民館が勝手に実施するわけではなく、皆さんにご審議いただき、実施して参ります。また、計画を企画するにあたっては、好きな内容だからと企画するわけではありません。 基本的には、市の様々な計画に基づき、市の計画が順調に進むよう、公民館も一翼を担ってまいります。 そこで、公民館の各種事業を企画するにしてもご審議いただくにしても、市の様々な計画を念頭におく必要があります。 最新の市の計画の中で、公民館に関わる点について、ご一緒に見て参りたいと思います。 前回配布いたしました資料のため、資料8とナンバリングされている「平成29公民館に関わる各種計画文」をご覧ください。 東大和市の計画の中で最も長期の計画が「東大和市総合計画」という冊子に収められております、「第二次基本構想」です。公民館は社会教育法という法律に定められている公共施設です。基本構想の「1. 豊かな人間性と文化をはぐくむまち」の2行目に記載されている「社会教育等を充実し」というあたりが、公民館についての計画になります。 第4章まちづくりの基本施策 1. 豊かな人間性と文化をはぐくむまち 市民が生涯にわたる学習活動を通して豊かな人生を送ることが出来るよう、社会教育等を充実し、共に生き共に学びあうことのできる社会を構築していきます。 また、自主的で多彩な文化・余暇活動を振興するための環境をつくり、豊かな人間性と文化をはぐくむまちの実現を目指していきます。 市民一人ひとりが生涯の各時期に必要な応じた教育が受けられ、また、自主的な学習活動ができる生涯学習社会を構築していきます。 ひとつ飛ばして、地域等が児童、青少年の健全育成活動を促進、次の項目の先人が培ってきた歴史と伝統に親しみ、学び、後世へ引き継ぐとともに、</p> |

新たな市民文化を創造していきます。

また、市民の一人ひとりが芸術文化、スポーツ・レクリエーションを身近に親しむことができる機会と場作りに努めていきます。こちらの計画が一番のベースとなります。

基本構想は20年計画ですが、10年計画である第4次基本計画がございます。第2編中央公民館、市民の学習要求に対応した各種講座、教室を開催していますと、施策の基本方針が4項目ございます。その活動指標として活動グループ数が減少傾向にあることから、現状維持を目指しております。

実施計画というのは3年計画になります。公民館のみの実施計画は、ここ数年掲載がありません。

市長施政方針でございますが、平成29年度は「各種講座や市民大学のほか、平成28年度に引き続き市長会の助成金を活用し、東大和市の魅力を再発見し、発信していく『ここがふるさと・東大和の魅力発見・発信し隊事業』を実施してまいります。また、東大和市では、明治時代において、多摩地区の他の地域に先駆けて自由民権運動を行っていたことから、当時の活動に関する事業の実施について検討を進めて参ります」とあります。

第5次行政改革大綱・推進計画 市の全体の改革の中で総合的に検討されていく項目が挙がっております。

行政評価は各種事業についての担当課の評価をホームページ上に掲載するものです。今後の改革の目安になることがあります。

人口ビジョン及び東大和まち・ひと・しごと創生総合戦略というものがあります。夢や希望を持つことができ、潤いのある豊かな生活を安定して営むことができるまちを形成し、まちを担う個性豊かで多様な人材を育成・確保し、まちに魅力ある多様な就業の機会の創出することを目指します。その目標のために公民館事業も効果を出せる取組を計画します。基本目標1ではママ・マルシェの開催や、基本目標3では、地域ブランドを創出するやここがふるさと・東大和の魅力発見・発信し隊のこと、基本目標4では、市民大学・東大和グリーンカレッジ、公民館等の自主グループへの支援、公民館まつりなどが挙げられております。

公共施設等白書ですが、今後の公共施設のあり方の方向性のため、公民館の調査結果も掲載されております。

公共施設等総合管理計画が公共施設のあり方の方向性を記した計画となります。平成29年～68年度までの40年間、全公共施設延べ床面積約20%縮減です。これは人口17%減の見込みに基づいた計算によります。

パブリックコメント実施要綱ですが、該当施策がある場合、実施の必要があります。

使用料・手数料等の見直し結果報告書ですが、公民館は平成27年度予約システム化という市民に影響のある事業変更があり、避けることが出来ました。

第三次情報化推進計画ですが、平成27・28年度で導入いたしました。

地域防災計画からは、次の一覧表でご説明します。避難所耐震化、平常時建物などチェックや訓練が定められています。

それでは、資料9の公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組の表の説明に移らせていただきます。先ほどの各種計画を実施する具体的な事業を一覧できるようになっております。

グループ数が多いのは、平成28年度から年度末集計に変更したためです。

市長施政方針ですが、こうみんかんだより1面をご覧ください。

ここがふるさと東大和の魅力発見・発信し隊という事業は、平成27年度から3年間、市長会の助成金をいただきながら実施している事業です。まち

| | |
|------|---|
| | <p>ひとしごと総合戦略にもありますように、まちづくりを目指した講座です。</p> <p>3年目であり、3つのコースに分かれております。1つがコミュニティ・スペースを作るコースです。子育て世代の方が、親子の居場所作りを目指しております。</p> <p>まちの魅力研究コースは、まちの魅力アップになるよう、農産物の商品化などに取り組んでおります。</p> <p>ポータルサイトコースはまちの魅力を発信しようと、インターネット上に東大和の紹介ページを開設しています。</p> <p>市民大学は平成25年度から実施しており、今年度は健康をテーマにしたBコースと、Aコース「五日市憲法の時代を学び朗読劇をしよう」についてです。</p> <p>既に開始し、受講生は21人ですが、朗読劇の活動を来年も継続していただき、明治維新150周年、五日市憲法発見50周年の来年度に、イベントでステージに乗っていただきたいので、もっと受講生を増やしたいところです。</p> <p>第五次行政改革大綱・推進計画については、公民館に該当する項目について、個々に対応する予定です。</p> <p>2ページ4項目「地域防災計画」をご覧ください。中央・狭山・蔵敷公民館については、外壁診断調査が済んでおり、修繕について実施計画に載せようと、例年努力しているところです。</p> <p>産業振興基本計画は発見発信講座の中で、農産物の商品化を実現していただければと考えております。ママ・マルシェでも様々な手作り品を扱っており、農産物にも是非取り組んでいただけたらと思っております。</p> <p>市民協働の指針は記入のとおりです。</p> <p>男女共同参画推進計画については、毎年、各項目該当の事業を実施しております。</p> <p>第5次地域福祉計画については、障がい者青年教室ビートクラブを実施しております。</p> <p>第4期障害福祉計画も同様でございます。</p> <p>環境基本計画ですけれども、ママ・マルシェやまつりで不用品コーナーを実施しております。環境教室の開催は記入されていませんが狭山わくわく教室で「自然観察ウォーキング」が実施されます。関連グループの紹介は随時実施しております。環境に関してという特別な分野については、公民館では、活動グループの紹介は常時相談に乗っております。</p> <p>緑の基本計画該当の事業はまだ企画があがっておりません。</p> <p>耐震改修計画は先ほどの地域防災計画と同様のものです。</p> <p>教育に関する大綱、教育委員会基本方針は全事業が該当します。</p> <p>生涯学習・生涯スポーツ推進計画は新しいものが平成29年3月に出来たばかりです。それぞれ該当の講座を記載しております。</p> <p>6ページの2項目目重点目標は、例年公運審で案について公民館とともに作成しております。具体的な事業は裏面に示しております。</p> <p>最後に子ども読書推進計画ですが、狭山・蔵敷公民館に図書室があり、該当の計画に沿った運営をしております。</p> <p>以上、資料8・9の説明を終わります。</p> |
| 委員 | (退席) |
| 委員 | 説明が終わりました。ご質問やご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。 |
| 委員 | 平成29年度ではなく、それ以降のこととして話をしてもよいでしょうか。 |
| 尾又館長 | 平成29年度、各館で予算持っています。随時内容が決まっているものも |

| | |
|------|---|
| | あります。ご意見いただいた中で、各館で、平成29年度もできる可能性もあります。平成30年度以降に実施される可能性もあります。是非良いアイデアがございましたら、是非ご意見よろしくお願ひいたします。 |
| 委員 | 平和事業の中で、長女が戦争と平和について考える見学会に参加しました。子ども向けの平和を考える映画みたいなものであると、子どもでも理解しやすいと感じました。 |
| 委員 | 産業振興基本計画において平成29年度にママ・マルシェと発見発信が入っているのはどういうことをイメージされているでしょうか。 |
| 尾又館長 | 具体的には発見発信という講座に関連して、まち連と一緒にやっていただけたらと考えております。3年間の事業ですが、すでに1つグループが立ち上がっています。東大和の梨や狭山茶を使ったりして、オリジナルなスイーツをつくらうとしています。発見発信の講座につながるかは今後の話合いによりますが、まち連とかかわって農業の振興になっていけばと考えております。 |
| 養田館長 | まち連で前にイベントを実施した際に、試食をお互いにやっていたとのことです。 |
| 委員 | 29年度南街公民館の「子どもたちとの公民館&児童館」はどんなことやっていますか。 |
| 北野館長 | 毎年7月に行っている事業になります。南街公民館は市民センターと児童館と併設する複合館になっています。児童館を使う子ども達と公民館を使う大人達が一緒にイベントを通じて世代交流する事業となっております。昨年度は子どもだけだと200人の参加がありました。今年は7月8日土曜日14時に開催予定です。現在、順次チケットを申込受付しています。 |
| 委員 | 市長施政方針「各種講座や市民大学・東大和グリーンカレッジ」とありますが、ヒガシヤマト未来大学は含まれていますか。 |
| 尾又館長 | 市民大学は平成25年度からの事業として実施しておりますが、4年やっても自立化ははかれませんでした。5年目は実施している市民大学の形態を継続しながら、発展形を生み出すために、ヒガシヤマト未来大学という別の形態で実施しました。市民大学の目的を持った、ヒガシヤマト未来大学を行っていく形です。 |
| 委員 | まち連もそういう意味ではひとつの町おこしで、まち連との連携はありますか。 |
| 尾又館長 | これからヒガシヤマト未来大学の企画運営委員で集まった方達と今後、話し合っていきます。その中で「東大和市で何を学びあいたいか」ということの情報提供の1つとしては考えています。東大和市の情報を集めてこようというプログラムも考えております。企画委員からまち連との連携する意見があれば、その意見を活かしながら一緒にやっていくこともあるかと思えます。 |
| 委員 | まち連を企画委員に入れるなど、積極的に連携をはかることはいかがかなと私が説明会に出て感じました。 |
| 委員 | 他にはよろしいでしょうか。それでは、次に進みます。審議事項③「50周年事業について意見交換」を議題といたします。まずは、尾又中央公民館長、説明をお願いします。 |
| 尾又館長 | 2021年に東大和公民館の50周年になります。公民館では10周年ごとに記念事業を行っています。公運審に前年度までに「周年事業をどう行うか」答申をいただいています。40周年の場合においても、公運審に諮問させてもらって、話し合っていたいただいた答申をいただきました。答申を考えるにあたって、他の周年事業を参考に様々なご意見を反映していただければと思います。 2020年夏に予算検討するとなると、2019年度に回答をいただくと |

| | |
|------|--|
| | <p>うこととなります。2017年、2018年は内容を検討していく形になります。</p> <p>すでに昨年度予算について意思確認させていただき、予算は100万円以下で行うという話がありました。40周年事業と同じレベルでよいという話がありました。</p> <p>40周年記念誌では、634円×350部で221,900円でした。</p> <p>参考に小中学校の記念誌だと、330円から600円×800部で264,000円～480,000円の幅で作っているとのことでした。</p> <p>国立の公民館の話をした際、国立PR動画は25,000円×9人の市民の方で225,000円使っているとのことでした。</p> <p>平成28年度公運審で検討したときの意見をまとめさせていただきました。</p> <p>特に順不同なのですが、見ていただければと思います。</p> <p>記念誌の発行。PRビデオ（若い世代は記念誌を手にとらないのではないか）。夜間の子どもの居場所活動、声を気にせずおしゃべり、ゲームの出来る場所。わかりやすいパンフレットを作りたい。PR動画、パンフレット。PR動画、パンフレットを50周年待たずに作成する。記念事業としてイベントをしたい。講演会、音楽、ダンス、老若男女が関心を持てるもの。人件費を掛けずに、市民が時間を使い、汗を流す。ババコン。高齢者をモデルに若者がデザインやメイクを発表。市民ミュージカル。「発見発信講座」を巻き込んで平成29年度から活動を開始したい。</p> <p>以上を平成28年度公運審の意見としていただきました。</p> <p>2017年、2018年は第24期でいらっしゃるの、皆様で意見を吸い上げて次の方に引き継ぎいていただきたい。</p> |
| 委員 | ババコンについてこの言葉自体は他市で使っているのでしょうか。メディア等で使っていますか。 |
| 尾又館長 | 他市で使っています。 |
| 委員 | 内容の検討とは、具体的に何を検討するということでしょうか。 |
| 委員 | 平成28年度検討した意見が出ているように、さらに具体的で新鮮な意見を欲しいということです。 |
| 委員 | 実行委員会は別にできるということでしょうか。このメンバーはみんな入りますか。 |
| 尾又館長 | <p>40周年記念誌39ページをご覧くださいと、実行委員は公運審の方も数名いらっしゃいます。実行委員が立ち上がる前に公運審で答申してもらいます。答申するのが先で、実行委員が立ち上がる流れです。</p> <p>40周年記念誌138ページをご覧くださいと、検討委員が公運審全員の名前で、起草委員が別にあります。</p> <p>なお、起草委員である公運審のメンバーは、公運審以外の時間に集まった時間に対して、申し訳ありませんが、謝礼は発生しません。</p> <p>50周年記念誌は起草委員を立ち上げよう、など皆様で意見を出されるなどご検討いただければと思います</p> |
| 委員 | 2022年になるころには、記念誌を作る金額も値上がりする可能性があるが、2020年ごろに予算を検討はすればいいのでしょうか。それとも現時点で100万円以下と決まっているのでしょうか。 |
| 委員 | 一冊634円でできないことは想像できることですが、冊数を含めて、単価が上がったとしても、100万円以下で収める周年事業にしましょう、ということではないでしょうか。 |
| 委員 | 40周年事業において、市で支出したものは221,900円だけでしょうか。 |
| 尾又館長 | イベントは行ってまして、個々での事業費からあてているかと思いま |

| | |
|------|---|
| | す。記念誌だけの金額を書いております。 |
| 委員 | 参考に小中学校の金額が出ているのはどういう意味ですか。 |
| 尾又館長 | 参考に調べておいてほしいと言われたため、調べておきました。公民館ではなく、各学校の周年誌を出したときにいくらかかっているのか、問い合わせました。 |
| 委員 | 100万円をどのように使っていくべきなのでしょう。 |
| 委員 | 50周年事業において、今後この場で審議していく事項になります。 |
| 尾又館長 | 特に100万円にこだわらなくていいかと思います。特別な記念誌や50周年だからこそやる100万円以上のイベントとはっきりわかっているものになる場合は、実施計画が必要になります。それ以外は普段予算を計上している範囲の中で、事業を展開しているものかと思います。 |
| 委員 | 40周年事業についてわかる資料をもう一度出してもらって、参考にするという形で事務局よろしいでしょうか。 |
| 尾又館長 | 具体的にはどのような資料でしょうか。 |
| 委員 | 以前、公運審で提出してもらった周年事業における参考資料と同じもので大丈夫です。 |
| 委員 | 内容を検討するということですが、平成28年度は他に意見があったように感じますが、これだけでよろしかったですか。 |
| 尾又館長 | 公運審の10月と11月の会議記録から抜いてきました。記録上はこれだけででした。 |
| 委員 | 40周年、30周年ごとに並んでいる資料もありましたので、次回用意していただければと思います。 |
| 委員 | 50周年の大事な内容を検討していく形でしょうか。 |
| 委員 | 私たちは短い時間で答申をしていく必要があります。当日のイベントや配り物など具体的にやっていきましょう。 |
| 委員 | ババコンはある地域ではポピュラーだそうです。ミスコンのように、ババコンと複数の市で呼ばれるそうです。 |
| 委員 | 周年事業について具体的なスケジュールを組んでいく必要があります。 |
| 委員 | 今年と来年と2年にわたって内容を検討だと、あんまり緊迫感がないように感じます。 |
| 委員 | では審議が終了したので、報告事項に進ませていただきます。 報告事項①「平成29年度第1、2回都公連委員部会運営委員会（定例会）報告について」新井委員お願いいたします。 |
| 委員 | (各種研修報告書に基づき報告が行われました。) |
| 委員 | (閉会の挨拶) |